

# 令和5年度 事業計画

令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで

公益財団法人 全日本弓道連盟

## 事業計画の構成

### 【令和5年度事業方針】

#### 【事業内容】

##### I. 弓道事業の運営

1. 弓道事業の運営（大会・審査会・講習会）
2. 普及振興事業

##### II. 公益法人の運営

1. スポーツ団体ガバナンスコードの順守
2. 中期計画対応
3. コンプライアンス対応
4. 公益法人としての社会的還元・貢献、及び責任
5. 組織体制の強化

## 【令和5年度事業方針】

令和5年度は、改めて公益法人、中央競技団体として本連盟のおかれた現状と課題に向き合い、各事業を効果的に実施し、弓道の発展のための取組みを推進する。

### 1. 弓道事業（大会・審査会・講習会）の実施

令和5年度の大会・審査会・講習会については、コロナ禍の知見を踏まえ、以前実施していた全ての事業を実施する。

### 2. 財政

公益法人財務3原則を順守し、公益法人として適切な会計処理を行う。

また、財務部会を中心に財政基盤の安定化に向け、事業収益に頼らない収入源確保の方策の確立を目指す。社会情勢の変化への対応を踏まえ、審査料の改定や経費の削減等を通し、財務体制を固める。

併せて、地連の健全な財務体制の確立、及び会計処理が行えるよう意思疎通を図る。

### 3. 矢羽の使用

全日本弓道具協会、及び販売業者等と協力し、遵法意識の向上と、「矢羽の使用に関する準則」のトレーサビリティ証明書の客観性を高め、令和5年度内にその詳細ならびに具体的な運用を策定する。

### 4. 加盟団体（地連）との対話

ガバナンス・コンプライアンス強化のため、加盟団体（地連）との意思疎通をさらに図る。

### 5. 中期計画

中期計画策定に関するワーキンググループにおいて、検討を行い、年度内に策定する。

## 【事業内容】

### I. 弓道事業の運営

#### 1. 弓道事業の運営（大会・審査会・講習会）

##### <令和4年度の総括>

コロナ禍における感染防止対策を講じた上で、行事計画に基づき、弓道事業を実施した。

(1) 大会については、感染防止対策を講じた上で全ての大会を開催した。全日本弓道選手権大会は当日の競技の様相を編集し本連盟公式 YouTube チャンネルに公開した。

また、令和3年度に通信制で実施した全日本弓道大会を参集形式にて開催した。

(2) 審査会については、感染防止対策を講じた上で、年間計画に基づき、中央審査会、地方・連合審査会を実施した。ビデオ審査は前年度に引き続き、式段以下を対象として実施可能した。

また、中央審査会ではコロナ禍以前の実施回数まで回数を戻すと共に、受審者の参集方法や、結果公表のタイミング等、効率化の工夫を行った。

(3) 講習会については、中央委員連絡会を対面形式にて実施すると共に、中央研修会の参加資格を見直し、少人数での開催を行った。

連合会講習会については、弓道・コンプライアンス・公益法人・自然環境保護憲章等に関する資料を作成し、連合会、及び地連に対し活用を依頼した。

また、弓道教本第一巻 射法篇（補正増補）を発行した。発行に当たっては、不鮮明な掲載写真の改善や、公益法人としての使命や自然環境保護憲章を追加掲載した。

##### <令和5年度事業内容>

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更が予定されていることに伴い、大会・審査会・講習会については、開催規模をコロナ禍以前の弓道事業に可能な限り準じて実施する。

なお、コロナ禍以前の進め方や規模を踏襲するのみではなく、コロナ禍で得られた新たな知見等を活かし、より良い事業の開催を目指す。

また、従来行っていた都道府県対抗弓道大会は、オンラインを活用し今後開催していく。

(1) 大会については、例年の大会に加えて、令和5年度に開催される第4回世界弓道大会団体競技に派遣する代表選手選考会を実施する。

また、各大会においては矢渡を再開すると共に、全日本弓道選手権大会等、大会のライブ配信を行う。

##### <本連盟が主催して開催する事業>

- ①全日本弓道大会
- ②全日本男子弓道選手権大会・全日本女子弓道選手権大会
- ③全日本弓道遠的選手権大会
- ④全国中学生弓道大会
- ⑤明治神宮奉納全国弓道大会
- ⑥全日本勤労者弓道選手権大会
- ⑦都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）
- ⑧世界弓道大会日本代表選考会

<他団体が主体となって実施する共催事業>

- ①世界弓道大会
- ②全日本少年少女武道（弓道）錬成大会
- ③全国高等学校弓道大会（全国高等学校総合体育大会弓道競技大会）
- ④全国高等学校弓道選抜大会
- ⑤全国大学弓道選抜大会
- ⑥国民体育大会・弓道競技会
- ⑦全日本教職員弓道選手権大会

(2) 審査会については、年間計画に基づき、中央審査会・連合審査会・地方審査会を実施する。

なお、中央審査会におけるコロナ禍において改善された取組みである受審者の受付時間の事前通知や、結果公表のタイミングについては、引き続き継続していく。令和5年度中央審査会の主な内容は下表のとおり。

令和5年度中央審査会

| 内容                   | 実施する | 実施しない | 備考         |
|----------------------|------|-------|------------|
| 開会式                  |      | ○     |            |
| 矢渡                   | ○    |       | 特別演武は実施しない |
| 受付時間の事前通知            | ○    |       |            |
| 観覧席の開放               | ○    |       | 観覧席数等による   |
| 第二次審査がある種別の途中での通過者発表 | ○    |       |            |
| 学科のレポート対応            | ○    |       |            |

また、式段以下のビデオ審査を令和5年度も引き続き行う。地連の事情により参集形式、ビデオ審査の何れでも可とする。

(3) 講習会については、年間計画に基づき、以下の事業を実施する。

- ・中央委員連絡会
- ・中央研修会
- ・全国弓道指導者研修会（日本武道館共催）
- ・月刊「弓道」購読者対象特別講習会（6月・10月）

また、令和4年度と同様に公益・環境・コンプライアンス等について、引き続き、関係者への周知を図る。

また、連合会主催の講習会に当たり、各連合会から中央委員（講師）の派遣依頼があった場合は中央委員（講師）を派遣し、連合会講習会において本連盟の方針等を伝達する。

## 2. 普及振興事業

令和5年度は、以下の弓道の普及振興に関する助成事業を実施する。

(1) 加盟団体、地域連合会、各弓道団体への支援

加盟団体、地域連合会、及び各弓道団体が実施する競技会への後援名義の使用、及び大会賞品等の交付を行う。

(2) 加盟団体・地域連合会への助成

- ①ジュニア普及振興事業への助成
- ②全国9地区連合会への助成（地域別助成金）
- ③各地区女子弓道大会（東・中・西）への助成

- (3) 次世代を対象とした助成・支援
  - ①全日本学生弓道連盟への助成
  - ②公益財団法人全国高等学校体育連盟弓道専門部への助成
  - ③中学校武道必修化に係わる弓具支援
  - ④次世代に対する指導者支援の検討
- (4) 国際弓道連盟への助成

## II. 公益法人の運営

- 1. スポーツ団体ガバナンスコードの順守  
適合性審査結果では、適合との判定を受けたが、更にスポーツ団体ガバナンスコードの遵守、体制の整備をより一層推進する。
- 2. 中期計画対応  
中期計画策定に関するワーキンググループにおいて、検討を行い、年度内に策定する。
- 3. コンプライアンス対応
  - (1) 加盟団体（地連）におけるコンプライアンス体制については、各連合会から1名の担当者の選任を行い、コンプライアンス体制の構築を実行する。
  - (2) 本連盟役職者、及び中央委員等の指導者層に対して、コンプライアンス遵守、及びハラスメント防止に向けた普及・啓発を図る等、コンプライアンス委員会の活動を活発化させる。
- 4. 公益法人としての社会貢献・還元、及び責任
  - (1) 弓道を通じた社会貢献、及び還元に関する活動
    - ①弓道修練を通じた人材の育成・輩出
    - ②社会還元
    - ③社会貢献
  - (2) 武道振興大会の決議に基づき、弓道の源流である流派の保存・継承を図るための活動を行う。
  - (3) 中学校部活動の地域移行の対応について、学校関係者との検討を行う。
  - (4) 弓道活動における安全管理の強化
    - ①防護ガラス板等が未設置の会場に対する使用上の対策強化
  - (5) 矢羽の使用に関する啓発・再発の防止に関する具体策の検討
  - (6) 内部広報
    - ①弓道教本等の頒布
    - ②会報の発行
  - (7) 外部広報
    - ①広報誌（月刊）の刊行  
誌面内容の充実と発行部数の増加、及び収益向上対策の検討を行う。
    - ②ホームページの運用による情報の発信
    - ③競技会のライブ配信、メディアへの対応の検討
- 5. 組織体制の強化
  - (1) 理事会  
令和5年度の役員改選を経て、選任された理事により、新しい体制の中で、より活発に事業を推進していく。

(2) 専門委員会

令和 5 年度は、各委員会の設置目的に基づいた課題の解決に向け、具体策の検討を進め、実現可能な活動は推進を開始する。

(3) 全国地連会長会議

令和 4 年度に引き続き、加盟団体（地連）との情報の共有、及び本連盟の方針を伝達する。

(4) 連合会長会議

新たに連合会長会議を開催し、連合会との情報の共有、及び本連盟の方針を伝達する。

(5) 事務局体制

令和 4 年度に引き続き、委員会（部会）、加盟団体（地連）、及び連合会との情報の共有化等、迅速性・正確性の向上を目指す。

テレワークやデジタル化により、職員のワーク・ライフ・バランスを推進する。

(6) 諸会議の運営、及び加盟団体との情報共有の強化・充実

諸会議の運営については、令和 5 年度も必要に応じて、引き続きオンライン併用での会議開催に努める。

(5) 財政基盤の強化

財政基盤の安定化に向け、審査料の改定について令和 4 年度に引き続き検討を行うとともに、事業収益に頼らない収入源確保の方策の確立を目指す。令和 2 年度の赤字の回復や先行きが不透明な新型コロナウイルス感染症への対策、社会情勢の変化への対応に財務体制を固める。

令和5年度 公益財団法人全日本弓道連盟 行事予定（案）

凡例：●大会、▲審査会、◆講習会・研修会

令和5年3月10日現在

| 開催期日      |                          | 名称                       | 開催地        | 備考           |
|-----------|--------------------------|--------------------------|------------|--------------|
| 5月        | 2日・3日                    | ● 第74回全日本弓道大会 ※          | 京都府京都市     |              |
|           | 4日・5日                    | ▲ 【京都】 定期中央審査会           |            |              |
|           | 6日                       | ▲ 【近畿地区】 錬士臨時中央審査会       |            |              |
|           | 20日・21日                  | ▲ 【東京】 特別学生臨時中央審査会       | 全弓連中央道場    |              |
|           | 26日～28日                  | ▲ 【東海地区】 臨時中央審査会         | 静岡県浜松市     |              |
| 6月        | 10日・11日                  | ▲ 【北信越地区】 錬士臨時中央審査会      | 福井県福井市     |              |
|           | 11日                      | ▲ 【北海道地区】 錬士臨時中央審査会      | 北海道札幌市     |              |
|           | 16日～18日                  | ● 第70回全日本勤労者弓道選手権大会 ※    | 佐賀県多久市     |              |
|           | 17日・18日                  | ▲ 【中国地区】 錬士臨時中央審査会       | 山口県山口市     |              |
|           | 24日・25日                  | ● 第35回全国大学弓道選抜大会         | 全弓連中央道場    |              |
| 7月        | 15日～17日                  | ▲ 【仙台】 定期中央審査会           | 宮城県仙台市     |              |
|           |                          | ▲ 【東北地区】 錬士臨時中央審査会       |            |              |
|           | 17日                      | ● 全日本少年少女武道（弓道）錬成大会      | 日本武道館      | 日本武道館共催      |
| 8月        | 3日～6日                    | ● 第68回全国高等学校弓道大会 ※       | 北海道札幌市     | 全国高等学校体育連盟共催 |
|           | 9日・10日                   | ● 第54回全日本教職員弓道選手権大会      | 和歌山県田辺市    | 全日本教職員弓道連盟共催 |
|           | 11日                      | ▲ 【和歌山】 特別教員臨時中央審査会      |            |              |
|           | 19日・20日                  | ● 第20回全国中学生弓道大会 ※        | 調整中        |              |
|           | 26日・27日                  | ▲ 【北海道地区】 臨時中央審査会        | 北海道札幌市     |              |
|           | 27日                      | ▲ 【四国地区】 錬士臨時中央審査会       | 高知県高知市     |              |
| 9月        | 1日～3日                    | ▲ 【福岡】 定期中央審査会           | 福岡県福岡市     |              |
|           |                          | ▲ 【九州地区】 錬士臨時中央審査会       |            |              |
|           | 8日～10日                   | ▲ 【北信越地区】 臨時中央審査会        | 長野県長野市・須坂市 |              |
|           | 16日～18日                  | ▲ 【関東地区】 臨時中央審査会         | 全弓連中央道場    |              |
|           |                          | ● 天皇盃 第74回全日本男子弓道選手権大会 ※ | 全弓連中央道場    |              |
| 29日～10月1日 | ● 皇后盃 第56回全日本女子弓道選手権大会 ※ |                          |            |              |
| 10月       | 7日～9日                    | ▲ 【東北地区】 臨時中央審査会         | 山形県米沢市     |              |
|           | 13日～16日                  | ● 国民体育大会弓道競技会 ※          | 鹿児島県出水市    |              |
|           | 21日・22日                  | ▲ 【中国地区】 臨時中央審査会         | 鳥取県米子市     |              |
| 11月       | 3日                       | ● 明治神宮奉納全国弓道大会           | 全弓連中央道場    |              |
|           | 4日～7日                    | ▲ 【東京】 定期中央審査会           |            |              |
|           |                          | ▲ 【関東地区】 錬士臨時中央審査会       |            |              |
|           | 25日・26日                  | ● 第74回全日本弓道遠の選手権大会 ※     | 調整中        |              |
|           | 27日・28日                  | ▲ 【九州地区】 臨時中央審査会         | 大分県大分市     |              |
| 12月       | 1日～3日                    | ▲ 【近畿地区】 臨時中央審査会         | 滋賀県彦根市     |              |
|           | 2日・3日                    | ▲ 【東京】 特別学生臨時中央審査会       | 全弓連中央道場    |              |
|           | 23日～25日                  | ● 第42回全国高等学校弓道選抜大会 ※     | 東京都足立区     | 全国高等学校体育連盟共催 |
| 2月        | 17日・18日                  | ◆ 中央研修会                  | 全弓連中央道場    |              |
|           | 23日～25日                  | ◆ 全国弓道指導者研修会             | 千葉県勝浦市     |              |
| 3月        | 3日・4日                    | ▲ 【名古屋】 定期中央審査会          | 愛知県名古屋市    |              |
|           |                          | ▲ 【東海地区】 錬士臨時中央審査会       |            |              |
|           | 9日・10日                   | ◆ 中央委員連絡会                | 全弓連中央道場    |              |
|           | 15日～17日                  | ▲ 【四国地区】 臨時中央審査会         | 愛媛県松山市     |              |
|           | 20日                      | ● 都道府県対抗弓道大会 ※           | 全国各地       | オンライン形式      |
|           | 25日                      | ▲ 【都城】 特別臨時中央審査会         | 宮崎県都城市     |              |

- ・会場等の都合により、開催地や日程に変更が生じる場合があります。
- ・大会名称に「※」を記している10大会は、表彰規程に基づく優秀地連の選考対象大会。
- ・世界弓道大会日本代表選考会は、11月開催の予定。